

水辺だより

新潟の水辺を考える会 '93.5



6・6 阿賀野川河口ウォッチングのおしらせ

今回は会員の高橋正良さんと渡辺朝一さんに案内していただいて、水辺の野鳥観察を主体にしたウォッチングです。

スケジュール：1993.6.6（日） 朝8:00 集合
9:30 右岸（松浜）に移動（みんなの車に分乗）
10:30 終了解散

集合場所：阿賀野川 松浜橋下流左岸の堤防（空港側）

新潟市街からバスを利用される方は松浜行きに乗り、下山バス停（松浜橋の手前）で降りる。車で来られる方は駐車可能です。

装 備：運動靴（スニーカー）、または長靴

日よけの帽子、サングラス

もしあれば、双眼鏡（7～8倍程度でよし）・各種図鑑

（高橋・渡辺さんが20倍の双眼鏡と鳥類図鑑を持ってきてくださいます。）

注 意：飲み水、トイレはありません。各自考えられたし。

見どころ：

①阿賀野川河口の鳥類、植物、砂州等の観察

- ・ヒバリ、オオヨシキリ、コヨシキリ、バン、カルガモ、ウミネコ、カワラヒワ、コチドリ、コアジサシ等25種くらいが観察されます。
- ・のんびりと鳥の声を聴きながら砂州を散歩できます。
- ・最近、海浜植物が増えてきています。
- ・し尿処理場ができ、シジミが臭くなるという苦情が出たため、砂州は中途半端に削られています。生態系にたいへん大きな影響を残していると思われます。

②飛行機の離発着の見学

- ・真近に見る飛行機はものすごい爆音で迫力があります。

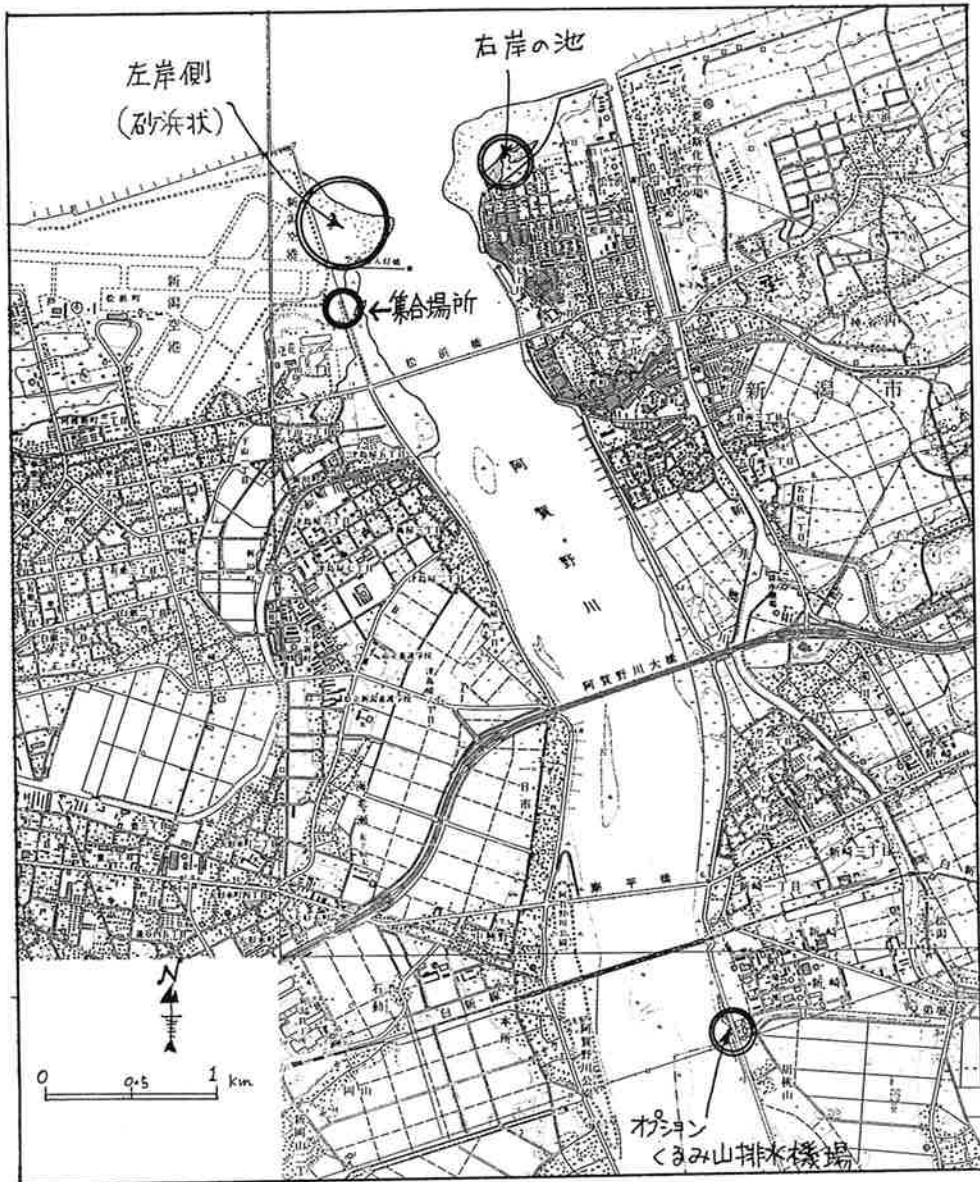
③右岸にある池の観察

- ・新潟市ではここにしかないモートンイトトンボ（片岡さんからの情報）
- ・マリーナ建設予定地のため、この池はつぶされる予定。

オプション :

野鳥観察は早朝が勝負！

8:00集合では遅いのだそうですが、水辺の会は寝ぼすけ氏が多いと思われるのでこの時刻にしました。もっと早く起きられる方は、朝7:00に泰平橋上流右岸側のくるみ山排水機場に来られたし。にいがた野鳥の会の探鳥会をやってます。サギのコロニーに1000羽もいるのが、見られるかもしれません。



新新バイパス
では海老瀬IC
が近い

本業に追われているため、今回は緊急増刊てきな短さになりごめんなさい。(事務局)

新潟の水辺を考える会

〒950-21 新潟市大学南1丁目7821-5

電話 (025) 263-2733